



## 「大規模土砂災害を想定した合同防災訓練」 をWEB会議にて実施します！

近年全国各地において、平成29年7月の九州北部豪雨、平成30年7月の西日本豪雨、令和元年10月の台風19号など、大規模な土砂災害が多発しています。

湯沢砂防事務所管内においても、平成16年中越地震では、芋川流域で河道閉塞が多発するなどの大規模土砂災害が発生し、対応に迫られました。

このような大規模土砂災害の発生をふまえ、さらなる地域の安全・安心の向上を目指し、湯沢砂防事務所は、新潟県・津南町と協同し、合同防災訓練を実施します。

日時：令和3年5月31日(月) 13:30～16:00

場所：国土交通省のWEB会議システムを利用(参加団体等)

湯沢砂防事務所2階災害対策室(事務所職員)

参加団体：津南町、新潟県土木部砂防課、十日町地域振興局

国土交通省北陸地方整備局、湯沢砂防事務所

湯沢砂防スペシャルエンジニア(順不同)

参加者数：全体：約30名

訓練概要：訓練は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から参加各団体をWEB会議方式にてつないで行います。詳細は別紙1のとおりです。

### <その他・注意事項>

◇取材にあたっての注意事項は別紙2をご参照ください。

### お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 湯沢砂防事務所 副所長(技)

かねこ ひでき  
金子 秀樹(内204)

専門調査官

なかじま くにひろ  
中嶋 邦博(内406)

[電話] 025-784-2263(代) [FAX] 025-784-1729(代)

湯沢砂防事務所ホームページ: <http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>

- ①日程概要 13:00～13:30 集合・受付  
13:30～13:45 開会・挨拶・訓練の進め方の確認  
13:45～15:45 学習型訓練  
15:45～16:00 意見交換・講評・閉会

## ②訓練内容

(1)被災想定:台風に伴う豪雨(令和元年台風19号と同じ降雨規模)により、津南町の各地域で同時多発的に土砂災害(がけ崩れ、土石流、河道閉塞)が発生することを想定。

### (2)訓練形式:学習型

司会進行者が災害シナリオに沿って質問を投げかけ、訓練参加者に回答を求める質疑応答型の訓練。司会進行者の状況説明(シナリオ進行)を聞くことによって、参加者全員が災害対応行動等の流れを共有・理解できるのが特徴です。(下記参照)

## 進 行 者

訓練参加の各組織をひとつの災害対策本部あるいは支部と見立て、それぞれに質問する。  
回答者は特定せず、1名が組織を代表して、その組織の行動を回答する。

××という機関から、「〇〇地区で大規模な崩壊が発生し、△△の状態となっている」との報告が入りました。この情報を受けて、あなた方の組織では、どのような行動をとりますか？



質問

回答

## 訓 練 参 加 者

質問内容に応じて、参加組織の中で回答者を決めて発表する。  
回答者は与えられた設問に対して、自身の所属組織の対応内容を回答する。

私たちの組織では、〇〇を第一に考え、□□を行います。併せて、この情報を△△という機関に連絡します。



## 令和元年度大規模土砂災害を想定した合同防災訓練(湯沢町)実施状況



湯沢砂防管内では、今回で4回目の訓練となります。(平成26年度 栄村、平成29年度 南魚沼市、令和元年度 湯沢町)

（報道関係者の方へ）

本訓練について下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

## 記

### 1. 訓練の公開

・本訓練は公開となりますが新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記のとおりご協力をお願いいたします。

### 2. 報道関係者の受付

・受付日時：令和3年5月31日（月）13：00～13：30まで  
受付場所：湯沢砂防事務所2階

### 3. 傍聴・取材に当たっての注意事項

以下の注意事項をご確認いただき、その遵守へのご協力をお願いします。

- ・当日、受付にて必要事項を記入及び検温の後、係員の指示により会場へ入場をお願いします。
- ・37.5度以上の発熱、咳など風邪の症状がある場合は会場への入場をお断りします。
- ・マスクの着用をお願いします。
- ・指定した場所以外での撮影、取材はご遠慮ください。
- ・報道関係者におかれまして、撮影のみの方は撮影後ご退室をお願いします。
- ・傍聴席でのPC等の使用は、議事や他の傍聴者の迷惑にならない限り可能です。
- ・取材に必要な電源は、各社（各自）にてご用意ください。
- ・携帯電話等は、マナーモードにするか、電源をお切りください。
- ・会場では、着席のうえ、静粛に傍聴してください。
- ・会場での飲食及び喫煙はご遠慮ください。
- ・事故防止の観点から、取材に当たっては節度ある行動をお願いいたします。
- ・手荷物・貴重品等の管理は各自にてお願いいたします。
- ・訓練の円滑な進行のため、係員の誘導、指示に従ってください。